



多様性を包み込む 教研全国集会

— 作文・障害児・ICT教育 —

「みんなが21世紀の教育の未来をひろく教育のついで」が8月18日から21日、高知県で行われました。全日程が会場参加とオンライン参加を併用したハイブリッド方式で行われ、大阪市からも多くの参加がありました。

「参加者の感想」
教育フォーラム「GIGAスクール構想・教育DXをジャックせよ！」は、オンラインを含めて272人が参加しました。5人のパネリストから、コロナ禍で進んだ教育テクノロジーの導入で、「どう使うか」以上に「どれだけ使うか」が重視され、手段の目的化に翻弄される全国の様子が報告されました。大阪の実情も報告され、参加者は衝撃を受けていました。教師がどう抗うかだけではなく、目の前の子ども一人ひとりが「自分は自分なんだ！」と胸を張って抗えるようにするには、と

いう議論をしないといけないのでは？と思いました。
(国語教育分科会レポーター) GIGAスクール構想と対極の超アナログな「文通」や「手書きの通信」に皆さん驚かされていました。今だからこそ、子ども一人ひとりとじっくり向き合うことのできる、作文教育が大切なんだと再認識しました。報告を聞いて涙される方や「まだこんな先生がいて元気をもらいます」という感想を伝

えていただいた先生のおかげで、ほっとしたと同時に、報告して良かったと思いい、ちょっと自信がもてました。しんぶん赤旗に載ったり、高知の先生から「高知でまた話してください」とお誘いを受けたりと、発信したことでもまた繋がりが、広がりました。
(障害児教育分科会レポーター) 特別支援学級に在籍していても、それぞれの発達に応じた障害児教育をしてもらえない。私たち特支学級

担任は、まるで通常学級の授業の補助役のように位置づけられ、特別支援学級での障害児のための実践をさせてもらえない。そんな大阪の状況を、全国のみならず聞いてもらいたい。他県のレポーターと一緒させて頂く中で、子どもの実態に合わせた教材選定や授業づくり、集団づくり、実践の基礎となる発達の理解がまだ足りないことを痛感。さらに障害児教育実践を深めたいと思いました。

と指摘。超軟弱・汚染土壌、そもそも高層構造物の建設を前提とした地盤対策がされていない。液化・地盤沈下・安全対策の負担は大阪市民に。自然災害に弱く集中豪雨にお手上げ。市民を不幸にする、IR・バクチ場を作るなど具体的な写真、データを井上ひろし共産党市会議員は、市が負担する土壌汚染対策費790億円で、介護保険料・国民健康保険料引き下げ、18歳までの子ども医療費完全無料化、小中学校の少人数学級など実現できることを具体的な予算額をあげ示しました。

皆さん、夏休みはリフレッシュできましたか？
夏休み恒例まるかじり合宿では、日頃の喧騒を離れ、ゆったりと学習・交流を行いました。情勢学習では世界の中の日本、そして私たち

も「めっちゃ楽しかったですーまた来年もよろしくお願ひします！」と、大満足でした。学びも夏も満喫した二日間。また来年、皆様のご参加をお待ちしています。

た。会えなかった人には、不在時のおたよりと、ピラと名刺をこづいけました。
城北支部は7月20日、21日と分会訪問しました。支部大会で渡せなかった分会活動費も届けました。顔を合わせるととても話がはずみ、会うことの大切さを再確認しました。

た。会えなかった人には、不在時のおたよりと、ピラと名刺をこづいけました。
城北支部は7月20日、21日と分会訪問しました。支部大会で渡せなかった分会活動費も届けました。顔を合わせるととても話がはずみ、会うことの大切さを再確認しました。

た。会えなかった人には、不在時のおたよりと、ピラと名刺をこづいけました。
城北支部は7月20日、21日と分会訪問しました。支部大会で渡せなかった分会活動費も届けました。顔を合わせるととても話がはずみ、会うことの大切さを再確認しました。

市民を不幸にするカジノ誘致させない40万署名



明るい民主大阪府政をつくる会、大阪市民をよくする会、カジノに反対する大阪連絡会が8月9日、合同代表者会議を開き、国宛て署名「大阪のカジノ誘致計画を認可しないよう求

める署名」40万筆を早急に達成しようと呼びかけ、意思統一しました。
講演で大門実紀史前参議院議員は、カジノはまともな経済政策ではなく時の政治判断で左右されてきた矛盾だらけのもの、横浜、和歌山などを阻止したケースは、地元の粘り強い運動があったことを指摘。改憲で維新の力を必要とする岸田政権は、大阪のカジノ計画認可をめぐる秋の臨時国会前に結着をつける可能性があると強調しました。

西大阪支部の分会訪問は自転車シェアリング(写真)も利用し2回まわりました。職場の様子や組合への要望を聞き、9月2日のビーパー

中学校分会交流は青年も参加し活発な意見交換が出来ました(7月29日)。

不登校、多忙など
行し過密スケジュールで行事を詰め込む現場の様子。

不登校、多忙など
行し過密スケジュールで行事を詰め込む現場の様子。

ガープラだより 9月

臨時教職員 子どもの権利の問題

「先生がいなくて自習が続いている。早く授業をしてほしい」。名古屋市立中学校に通う1年生の女子生徒が、同市の子ども権利相談室で訴えた言葉です。『子どもの権利条約』の教育を受ける権利が

侵害されていると、子どもの悲痛な訴えがメディアに取り上げられて、行政を動かしました。

全国臨時教職員問題学習交流集会(全臨教)は「教育に臨時はない」を合言葉に全国の先生が集まっ

て学習し交流する場です。コロナの影響で他府県はオンライン開催となりました。今年開催は長野で、52回目を迎えました。正規の先生方も感想の中で伝えて

子どもたちの「権利」を守るために連帯していくことがより一層求められます。

藤永のぶよ大阪市民ネットワーク代表は、カジノ・万博予定地の夢洲の開発強行はリスクが多すぎ

西大阪支部の分会訪問は自転車シェアリング(写真)も利用し2回まわりました。職場の様子や組合への要望を聞き、9月2日のビーパー

中学校分会交流は青年も参加し活発な意見交換が出来ました(7月29日)。

不登校、多忙など
行し過密スケジュールで行事を詰め込む現場の様子。

全国の先生が集まっ

て学習し交流する場

今年開催は長野で、52回目を迎えました。

子どもたちの「権利」を守るために連帯していくことがより一層求められます。

藤永のぶよ大阪市民ネットワーク代表は、カジノ・万博予定地の夢洲の開発強行はリスクが多すぎ

西大阪支部の分会訪問は自転車シェアリング(写真)も利用し2回まわりました。

中学校分会交流は青年も参加し活発な意見交換が出来ました(7月29日)。

不登校、多忙など
行し過密スケジュールで行事を詰め込む現場の様子。

不登校、多忙など
行し過密スケジュールで行事を詰め込む現場の様子。



たんぽぽだより 9月

皆さん、夏休みはリフレッシュできましたか？
夏休み恒例まるかじり合宿では、日頃の喧騒を離れ、ゆったりと学習・交流を行いました。情勢学習では世界の中の日本、そして私たち

